

製品名: PTDSS2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21226**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:300,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW::Observed MW:54kD

抗原情報

遺伝子名	PTDSS2;PSS2
別名	PTDSS2;PSS2;Phosphatidylserine synthase 2 ;PSS-2;PtdSer synthase 2;Serine-exchange enzyme II;
遺伝子 ID	81490.0
SwissProt ID	Q9BVG9
免疫原	ヒト PTDSS2 の組み換えタンパク質

背景

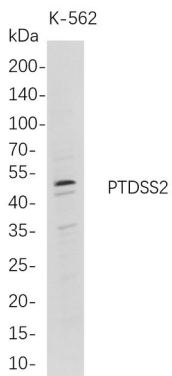
細胞局在: 小胞体膜; 多回膜タンパク質。注=ミトコンドリア関連膜 (MAM) に多く含まれる...この遺伝子によってコードされるタ

ンパク質は、ホスファチジルエタノールアミンからホスファチジルセリンへの変換を触媒する。ホスファチジルセリンは、細胞シグナル伝達、血液凝固、アポトーシスに機能する構造膜リン脂質である。コードされる酵素はドコサヘキサエン酸 (DHA) に対して高い親和性を有し、DHA 含有ホスファチジルセリンを生成するために DHA を利用することができる。[RefSeq 提供、2016年7月]

研究分野

-

画像データ



K-562 全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 PTDSS2 ウサギモノクローナル抗体でプロットングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。